

ここにのこる音楽をみんなで・・・

京都音楽センター NEWS

●発行

(株)京都音楽センター

〒604-8481 京都市中京区

西ノ京冷泉町 118-3

Tel. 075-822-3437

Fax. 075-822-3439

心と文化の自給率

―自ら文化を創造していますか？―

時田 裕二

日本の食料自給率をご存じでしょうか？

「食料自給率」とは、私たちが食べている食料のうち、どのくらいが日本で作られているかという割合のことだそう。それには「重さで計算」「カロリーで計算」「生産額で計算」の三種類の計算方法があるそうです。

数字としてよく使われるのはカロリー計算だと思いますが、それによると日本の食糧自給率はほぼ40%だそうです。食品別に見ると、主食の米は100%を維持していますが、肉類になると10%程度に落ち込んでしまいます。

主な先進国と比較すると、フランス130%・カナダ122%・アメリカ118%・ドイツ93%と、日本は半分以下の自給率です。

私が、このことを調べようと思ったのは輸入冷凍食品による中毒被害が起こったからでした。

「食文化」という言葉があ

るように、食は私たちの生活に密接につながり、人々の心と身体に大きな影響を与えます。今回の、中毒被害は自分たちの胃袋の半分以上を海外（他人）に頼ってきた事にも原因があるのではないかと思います。いわば、自らの生き死にを他人に頼っている状況だと思ふのです。

私たち京都音楽センターは、「音楽文化」を生業にしています。そして「心」のこる音楽をみんなで「を合言葉に活動を続けています。

それは、文化は直接的には、生き死にに関わらないけれど、いわばボディーブローのように長い時間をかけて人々の心に蓄積し、結果的に「人の生き死に」に関わってくることを知っているからです。

だからこそ「人間を大切に

する文化」を守り発展させたいと願い、がんばっているのです。

るべき事は、文化依存にならな

いことだと思ひます。いろいろな文化の交流を重ね、影響を受けながら、自分たちの文化を発展させていくことが大切なのでしょう。

それには、経済第一主義ではなく、人々の願いや、お互いを尊重しあふ思想が必要で

す。今回の出来事は、経済第一主義に陥り、食文化交流ではなく、食文化を依存してしまつた結果かもしれません。（長年の食料輸入依存政策は見直さないとダメだと思ひます。ここでも人間を大切に

する思想が、政治に求められるのだと痛感しました）京都にこだわ

り、京都発の文化を発信し続けている和太鼓チームがあります。

「存じ」風流打楽・祭衆です。「祭衆」は、子どもたちに生の和太鼓演奏を体験して欲しいとの願いを持って、「学校コンサート」をおこなうため、関西で初めてのプロ

和太鼓チームとして結成されました。

その活動は、日本全国に広がり、おじやました学校は五〇〇校を越え、二〇万人以上の子どもたちに生の演奏を届けてきました。また、海外での演奏機会も多く、日本の文化を届けてきました。

今、祭衆は、京都にこだわ

りながら、様々な文化に学び、それらを取り入れながら発展を続けています。

その祭衆が4月29日（祝・火）にコンサートを開きます。ゲストに「古立ケンジ」さんを迎えて、祭衆だけではできなかった、和太鼓演奏をお届けする予定です。（たとえば、「四面楚歌」で大太鼓四つを使うとか・・・）

二〇年以上の活動を、地道に続け、自ら文化を創り出し、発信しながら、一人ずつに文化を手渡してきた祭衆。その祭衆の技術と心意気を確かめに、コンサートに足を運んでやって下さい。

和太鼓が初めての方でも、きつと感動と満足味わって頂けると確信しています。お待ちしています。

（二面に詳細紹介しています）

京都音楽センター コンサート情報

お申し込みは
京都音楽センターへ
TEL. 075-822-3437

みやこ&ようこ ミニ mini ライブ

日 時：2008年2月9日（土） 午後5時30分に開場（開演まで食事やお茶を楽しんで下さい）
入場料：1500円（1ドリンク付きです）
会 場：そうそう館（京阪「墨染」駅より徒歩8分くらい。JR「藤森」より徒歩5分くらい）

第1部の演奏は6時30分から。第2部は7時35分からの予定。
始まるまでの1時間と、休憩の約20分は、食事やお茶を楽しんでもらえます。
もちろん演奏中に食べたり飲んだりもOKです。

出演者紹介＝みやこ&ようこ

京都音楽センターの夏の講習会ではすっかりお馴染みの「みやこ&ようこ」。

今回は気軽な mini ライブを計画しました。

第1部は、うたごえ喫茶風に一緒に歌える歌や、ちょっとした遊びなどもプログラムされます。

第2部は、「みやこ&ようこ」の思いをしっかりと届ける歌たちを聞いてもらおうと計画しています。



ケロポンズ・春休みファミリーコンサート

日 時：2008年4月6日（日） 開場 13:30 開演 14:00
会 場：京都府立 府民ホールアルティ（地下鉄烏丸線「今出川駅」下車・南へ徒歩5分）
入場料：前売り3500円・当日4000円（全席指定）※膝上鑑賞できません。
※チケットはローソン・びあでも発売。（Lコード＝57779・Pコード＝282-779）
※今回は特別ゲスト「大友剛」さんを迎えてのコンサート。
大友さんは「ピアニカ王子」とも呼ばれる、鍵盤楽器の名手。
コンサートでは、マジックも披露してもらえそうです！

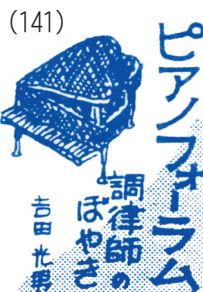
京都音楽センター ピアノサービス部門

■ピアノフォーラム 吉田光男（社団法人日本調律師協会会員）

・ピアノ調律・修理・販売・音楽教室 TEL075-811-8634 FAX075-822-3439
・E-mail/stimmer@mbox.kyoto-inet.or.jp

ないだろう。

いよいよ今年から「京都議定書」で定められた温室効果ガスの削減がスタートした。欧州連合では企業の排出削減枠を売買する制度を設けたようだ。これはわかりやすい。目標が達成できなかった企業はオーバー分を買わなければ許してもらえないのだ。お金の出費だけでなく企業イメージをも左右するだけに真剣に取り組まざるをえない。一方の我が日本はどうな取り組みをするのだろうか。我々個人も努力しなければならないいけないのだ。やはり国が強力な指導をしないことには進まないだろう。



ところでこれから先の話は私だけが危惧している、別の温暖化の一因として書きます。
携帯電話などコードレス機器が爆発的に普及したが、本当に無害なのだろうか？かつては電波を使用するのは放送や警察無線やアマチュア無線など許可を受け限定された個人や団体などだった。それがいまや携帯やコードレス電話、インターネット無線接続、衛星通信などなど、誰でも電波を発信できる環境になってしまった。電子レンジは食品に含まれる水分を高周波でゆすり摩擦熱で温めている。大気中には膨大な水分がある。強力な高周波ではないとは言え、本当に何の影響もないのだろうか？



みなさんは、新しい年をどのようにお迎えになりましたか？

PAマンの仕事は「神剛（カミガタ）ライブ」で始まりました。このライブは、兵庫県の篠山を中心に活動する「楽空間（ラクウカン）。大阪を中心に活動する「三國鷲（サンゴクシ）」。そして、私が以前よりかかわっている「関西京都今村組」の、三つのダンスチームが計画したライブでした。

それぞれのチームの若者を中心に準備が行われ、当日は、キャパ二一〇〇名のホールいっぱいのお客様が駆けつけて下さいました。

私達もスタッフの一員として参加。楽しいひとときを過ごさせていただきました。

今日のお話は、そのライブが佳境に入った時の話

...

ステージには出演者がほぼ全員登場。総勢一五〇名くらいが盛り上がりを作っていました。もちろん客席も立ち上がり一緒に踊る人、手拍子を打つ人、飛び跳ねる人：と最高潮に。いよいよ最後の二曲となった時、緊急事態が発生したのです。あまりに興奮しすぎたお客さんの一名が卒倒する事態に。（正直ちよつと焦りました）

私にとって二度目の「本番中に救急車を呼ぶ」という事態になってしまったのです。（すぐに意識を戻され、元気になりました。）この間数十分。緊急事態なのでここは「今村先生」に舞台上で登場（想定外でした）していただき、会場を落ち着かせてもらいました。（さすが、先生！）

事態が収まって、ライブを再開。騒然とした会場をもう一度盛り上げ直してアンコールに入りました。が、ここで二度目のトラブルが発生！音楽も盛り上がりを見せていた時、突然すべての音

が無くなってしまうのです。舞台袖にいた私達は何がおきたかわからず呆然。それぞれのスタッフも、自分の持ち場で原因をさがします。電源、ケーブル、アンプ、舞台袖ではこれといった原因が見えなないまま時間がたちます。

と、その時、突然音がよみがえりました。ステージの演舞者とお客さんには迷惑をかけたものの、何とか本番をやり終えました。

後で、聞いてみると、音響ミキサーの電源（コンセント）が、通路で踊っていたお客さんの足に蹴られ、抜けてしまったようです。

おかげで、音響チームのY君は音響席を放棄して、ライブの最後までコンセン

トを守っていたそうです。最後の最後に、もう一回冷や汗をかいてしまった年始めの仕事でした。

今年1年は、こんなドキドキした毎日になるのでしょうか（笑）身体が持つか心配ですががんばりたいと思います。

（Y・T）

なかつライブ

日時：2008年3月30日（日） 開場 18:00 開演 18:30

会場：大阪キタ太鼓広場（阪急「中津駅」高架下）

入場料：2000円（ファンクラブ会員は 1000円）

※今回はhideのプロデュース。

いつも以上に祭衆らしくないライブになりそうです。お楽しみに！

はるかぜ「温風のかほり」公演

日時：2008年4月29日（祝・火） 開場 13:00 開演 13:30

会場：京都市西文化会館・ウエスティ（阪急「上桂」駅より徒歩10分）

入場料：4000円（全席自由）※未就学児の入場はご遠慮下さい。

※久しぶりの「温風公演」です。

春の訪れを喜ぶ「祭衆」の演奏をお楽しみ下さい

◎ 2007年12月に行った「祭衆・師走公演2007」がDVDになります。

◎ 4月発売予定で準備を進めていますのでご期待下さい。

◎ 定価 3000円（税込）（送料別途 250円）予約受付中です！！

◎ 収録予定曲…「MOSAIC II（モザイク）」「ZA-KYO（ザキョウ）」「Raudora（ラウドラ）」

「はなおと」「音踊（オドロ）」「隼（ハヤブサ）」「四面楚歌（シメンソカ）」

「七三（シチミ）」「金翅鳥（コンジチョウ）」の予定です。

DVD
発売予定

祭衆情報

ホームページからの3000円以上の注文は、送料がサービスです。是非ご利用ください。

京都音楽センター 出版案内

ご注文は、お電話 (Tel. 075-822-3437・Fax 075-822-3439) かお葉書で、
ホームページ (<http://www.wawawa.ne.jp>) からご注文できます。
お振込みは郵便振替 [01000-3-23000・京都音楽センター] へ



うたごえ名曲選シリーズ第3弾!!
2007年のうたごえ祭典 in 奈良の名演奏から男声合唱を抜粋!

魂を揺さぶる 男声合唱の真髄! **男たちの歌**

【収録曲】

D51 合唱団 = 「そんでこ節」「君たちへのレール」
男声合唱団「純」 = 「航路 (波止場の夜)」 「われら平和のために」
OH! 人生男声合唱団 = 「秋田大黒舞」「酒はおふくろ」
全国男声合唱団 = 「バイカル湖のほとり」「お前に」「No Pasaran」

CD定価1500円 (税込み) (送料 200円)



卒業・送別のうたベストセレクション **「旅立ちの日に」**

「旅立ちの日に」をはじめ、卒業式にふさわしい歌をたくさん収録。
手話イラスト付の曲もあり、感動的な卒業式の演出に役買えること
請け合いです! 全16曲、ピアノ伴奏譜・CD付き

【収録曲】旅立ちの日に／すてきな友だち／あなたの夢は／大きくなっても／
離陸準備完了／君は君の主人公だから／君よ心の舵をとれ／みんなのうた／
あなたが夜明けをつげる子どもたち／翼をください／さようなら／いつも何度で
も／さくら／BELIEVE／世界がひとつになるまで／世界に一つだけの花

CDブック定価3000円 (税込み) (送料 310円)



ユズリンニューアルバム 4月1日発売予定!

みんな輝け!

15周年を記念して創られる「特別2枚組アルバム」
1枚はオリジナルアルバム。そしてもう1枚は「オルゴール盤」
予約受付開始です!

オリジナルアルバム収録曲 = ユージョーンの誓い／おは・おはよ〜／ごきげん いい気分
／テレビシーを送ります／学校パラダイス／あなたのおかげです／先生 (2008年 Ver.)
／夕焼けも笑った／砂時計／その前に人らしく／卒業アルバム／ちよっとここでひと休み／
みんな輝け!／きみと歌えば〜七色の虹の輪になる〜

オルゴール盤収録曲 = きみとぼくの間に／少年少女冒険隊／大きくなっても／天まで駆け
るよ／スタートライン／笑顔がかさなれば／そしてほくらは地球／DO MY BEST!／友達っ
ていいな／きつとできる／やくそく／ほくたちの歌／あなたを歌う／この手でつかみたい／
明日を夢みて／みんな輝け!

CD 予定価格3500円 (送料 200円)

ベストセラー絵本「もったいないばあさん音頭」が、楽しい「音頭」になりました



「もったいないばあさん音頭」

CDと踊り方がよくわかる絵本のセット。

もったいないばあさんの顔が楽しく描ける

「もったいないばあさんのえかきうた」も収録!

CD収録曲 (全4曲)

もったいないばあさん音頭／もったいないばあさんのえかきうた
(2曲ともカラオケ付きです)

CDブック 定価1000円 (税込み) (送料 = 290円)